

京都市図書館における居心地の良い空間創出事業

POP-UP LIBRARY KYOTO & BOOKS

令和7年9月9日

京都市教育委員会 生涯学習部 施設運営担当



背景・目的



位置
づけ

公共空間をまちに開く パブリック「テラス」プロジェクト

図書館における交流機能を高めるなど多機能化し、カフェなど居心地のよい第三の居場所（サードプレイス）づくりに取り組むとともに、さらには、新たなつながりや活躍の機会を創出し、価値や気づきに出会える場所（フォースプレイス）に。

R7新規事業

新しい図書館構想に向けたLIB×LABプロジェクト

R 7

R8~

1 市民意識調査



市民ニーズの把握・フィードバック・分析

2 居心地の良い空間創出事業

新しい京都市図書館の
構想策定

1 事業背景・目的

現状

施設規模 ➡ **20位** / 20政令市中

- ✓ **4つの中央図書館（約1,000～2,600㎡）はいずれも、政令市で最も小規模（平均約9,500㎡）。**地域館も400～600㎡程度と小規模。
- ✓ 政令市における人口100人当たりの延べ床面積が政令市で18番目。

老朽化 ➡ **13館** / 20館中

- ✓ 築年数が40年を超える館が6館、30年を超える館が13館であり、**半数以上が築30年を超えている。**

課題

□ **十分なスペースが確保できず、図書館の新たな展開には制限あり**

➤ 空間のほとんどが書架で、座席数が少ない。自習も不可。ゆったり過ごせる空間が不足。

□ **利用者の固定化**

➤ **図書館カード登録率23.8%**（R6末時点）
《参考》政令市の平均登録率：27.6%

□ **利用世代の偏り**

➤ **高齢者、子育て世代の利用が多く、中高生・大学生・現役社会人世代の利用が低調**

市民意識調査の概要

目的

図書館を利用されていない方も含めた幅広い市民の皆様を対象に、「現在の図書館の状況」や「これからの図書館のあり方」に関する多様なご意見、市民ニーズを把握する「市民意識調査」を実施。

調査対象・方法

- **郵送調査** 住民基本台帳から無作為で抽出した、満18歳以上の市民5,000人を対象に、郵送で調査票を送付。郵送またはWeb上の回答フォームで回答。
- **各館調査** 京都市図書館に来館された方を対象に、館内にアンケートチラシを配架。Web上の回答フォーム他、回答用紙の提出も可能。

スケジュール

7月31日～9月5日 現在集計中。 今後詳細な分析を行い、年内を目途に分析結果を報告予定。

受託事業者

(株式会社) サーベイリサーチセンター
※本社：東京都

本市の「子育て支援ニーズ」や「投票行動」「生活実感」に関する市民意識調査を手掛けるなど、事業実績も多数あり。

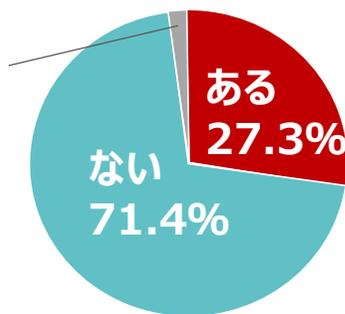
調査結果（暫定）から見える傾向

※数値については集計中につき暫定値

図書館をサードプレイスと感じるか

Q1

無回答
1.3%

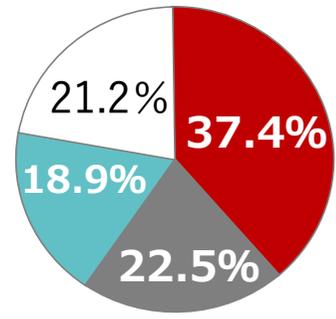


**図書館を居心地の良い空間である
“サードプレイス”と捉えているのは
市民の3割未満。**

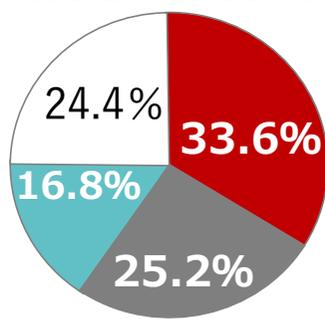
京都市図書館の印象

Q2

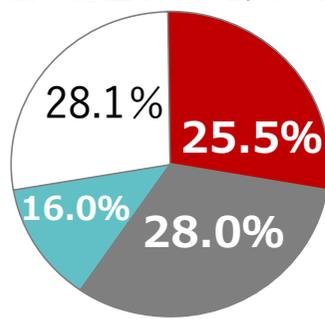
全体的にきれいで充実している



居心地が良いと感じる



本棚の配置がゆったりしている



■ そう思う ■ どちらともいえない
■ そう思わない □ わからない・無回答

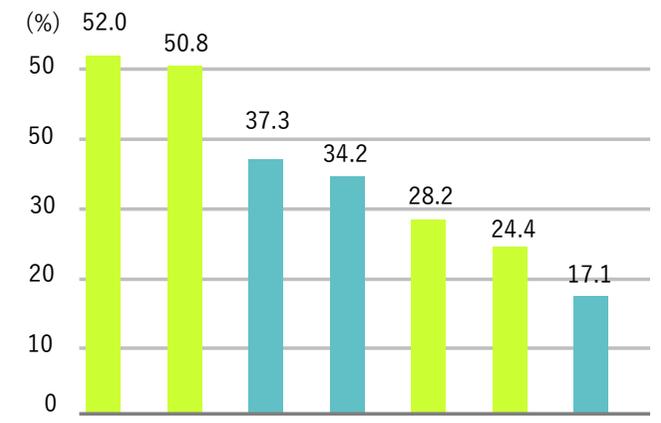
具体的な設問においても
ポジティブな印象は3割
程度に留まる。

行ってみたいと思う図書館とは？

Q3

主な回答

- 目的がなくふらっと立ち寄れる (52.0%)
- 席がたくさんあり、くつろげる (50.8%)
- 静かに読書や調べものができる (37.3%)
- とにかく、たくさん本がある (34.2%)
- コーヒーや軽食など、飲食しながら本が読める (28.2%)
- 自習環境が整っている (24.4%)
- 講座やイベントで知識を深められる (17.1%)



(仮説) これまでの京都市図書館にない、新たな空間と体験が必要。

仮説を基に“居心地が良い空間”を創出し、検証を行う

課題解決
に向けた
今年度の
取組

POP-UP LIBRARY KYOTO & BOOKS



企画コンセプト

「〇〇と本」からはじめる新しい図書館の体験「POP-UP LIBRARY」KYOTO & BOOKS

「& BOOKS」は、新しい図書館の可能性を広げるプロジェクトです。「〇〇と本」をテーマに、従来の「読む」「学ぶ」といった活動にとどまらない、ライフスタイルに関する様々な切り口からイベントを実施し、**普段利用していない方にも興味を持ってもらい、図書館を訪れるきっかけを作り、その輪を広げていきます。**

10月18日（土）～2月20日（金）の期間で、左京図書館・中央図書館・右京中央図書館の3館を巡回。期間限定で図書館内に出現するPOP-UP LIBRARYで、**いつもの図書館とは異なる空間で、読書や滞在をお楽しみいただけます。**

テーマ **BREAK & BOOKS** コーヒーと本を楽しむひととき

実施期間 10月18日（土）～11月21日（金）

POP-UP LIBRARY

POP-UP LIBRARY実施期間中は、BREAK & BOOKSをテーマに選書した本を空間内の本棚に陳列し、お楽しみいただけます。

- ✓ **大人がゆっくりと過ごせるラウンジエリアと子どもが楽しく遊べる小上がりエリアで構成。**
- ✓ **黄色がアクセントカラーとなり親子が楽しく過ごせる空間として演出。**



関連イベント 10月18日（土）① 10:30～12:00 / ② 14:00～15:30

● コーヒーの淹れ方ワークショップ

コーヒーの美味しい淹れ方をレクチャーするワークショップを開催します。

図書館司書オススメのコーヒーと飲みたい本を選び、イベント参加者に紹介。参加者は、ワークショップ後、コーヒーと一緒に読書を楽しむことができます。



● ボードゲームパーティー

お子様向けのボードゲームパーティーを同時開催。

20種類を超えるボードゲームを用意。大人たちがコーヒーワークショップで本とコーヒーを楽しんでいる間、子どもたちは、絵本コーナーで盛り上がりよう！

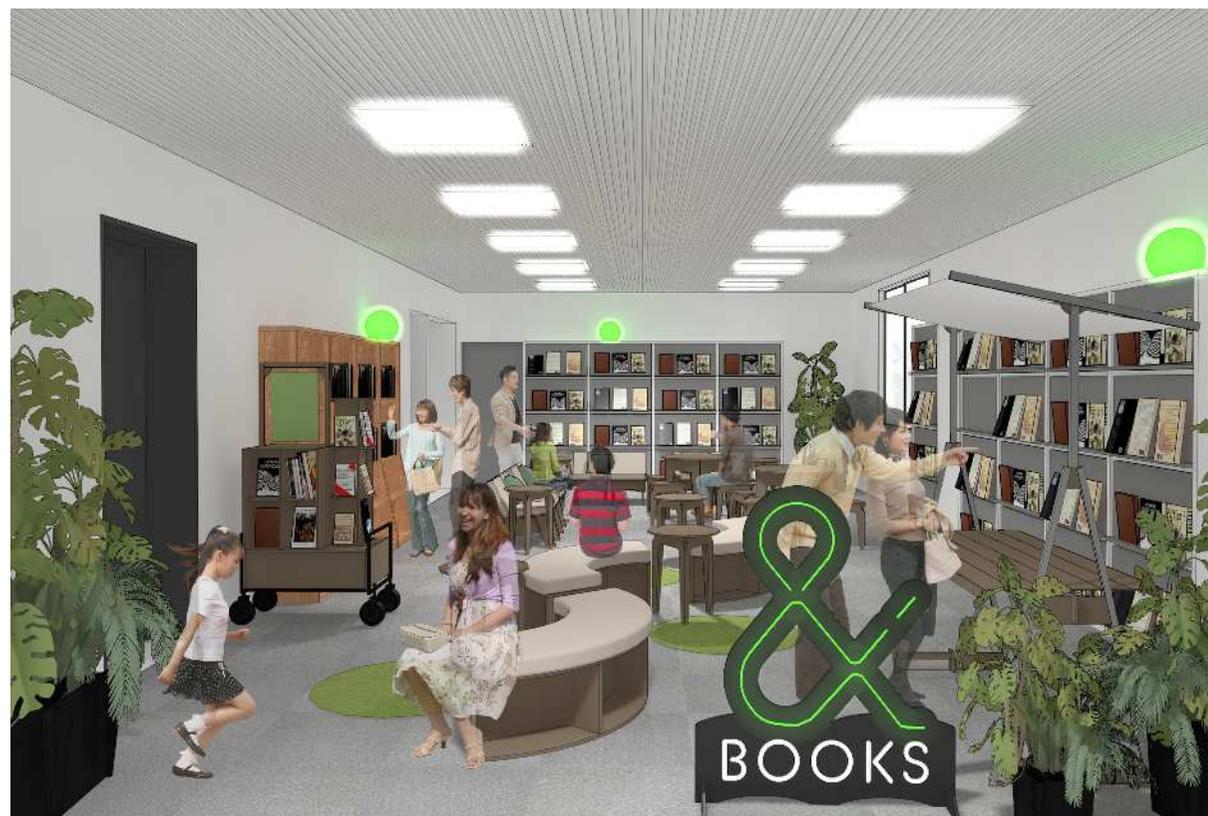


テーマ ▶ **FIND&BOOKS 本とくつろぐ，新たな発見につながる**

実施期間 ▶ **11月22日（土）～1月16日（金）**

POP-UP LIBRARY

- ✓ 奥に向かって伸びる曲線状のベンチエリアとゆったり座れるラウンジエリアによって構成。
- ✓ 緑をアクセントカラーとし、落ちつきながら本を眺め、新しい発見へとつなげる空間に。



関連イベント① 11月22日（土） 11:00～16:00

● キッチンカーがやってくる！

中央図書館前のピロティに1日限定のPOP-UP空間
が出現します。

屋外でのPOP-UP LIBRARYの中で新たな本に出
会い、キッチンカーで飲食しながらゆっくり読書を楽し
む、くつろいだ1日を提供します。



● みんなのオススメ 近隣MAPを作ろう！

イベント参加者や図書館司書と一緒に、中央図書館周りお気に入りス
ポットやオススメのお店をまとめた近隣MAPを制作。

大人も子どももみんな一緒に、中央図書館周辺の“新たな魅力”を発見
し、図書館に行く楽しみを広げていきます。



参考イメージ：TOKOROZAWA DESIGN WALKの様子 10
出展：公共R不動産

関連イベント② 11月22日（土）

本でつながる「物々交換の本棚」の開設！

参加者が不用になった本を包装して持参。メッセージコメントを添えて本棚に並べ、気になる本と交換。

本を媒体に人と人をつないでいく企画。参加者は前の所有者が書いたメッセージや包装の質感を頼りに、新たな本との出会いを楽しめます。



イメージ

関連イベント③ 11月26日（水）～12月8日（月）17:15～20:00（予定）

中高生限定の自習空間「リブスタ」開設！

平日夜間、午後5時で閉館する中央図書館1階の児童書コーナーを活用して、定期テスト前の期間、中高生限定の自習スペース「Library Study Space（リブスタ）」を開設します。

個人での利用もグループでの勉強もOK！これまで自習ができなかった図書館で、今後の自習スペースの在り方を検証します。



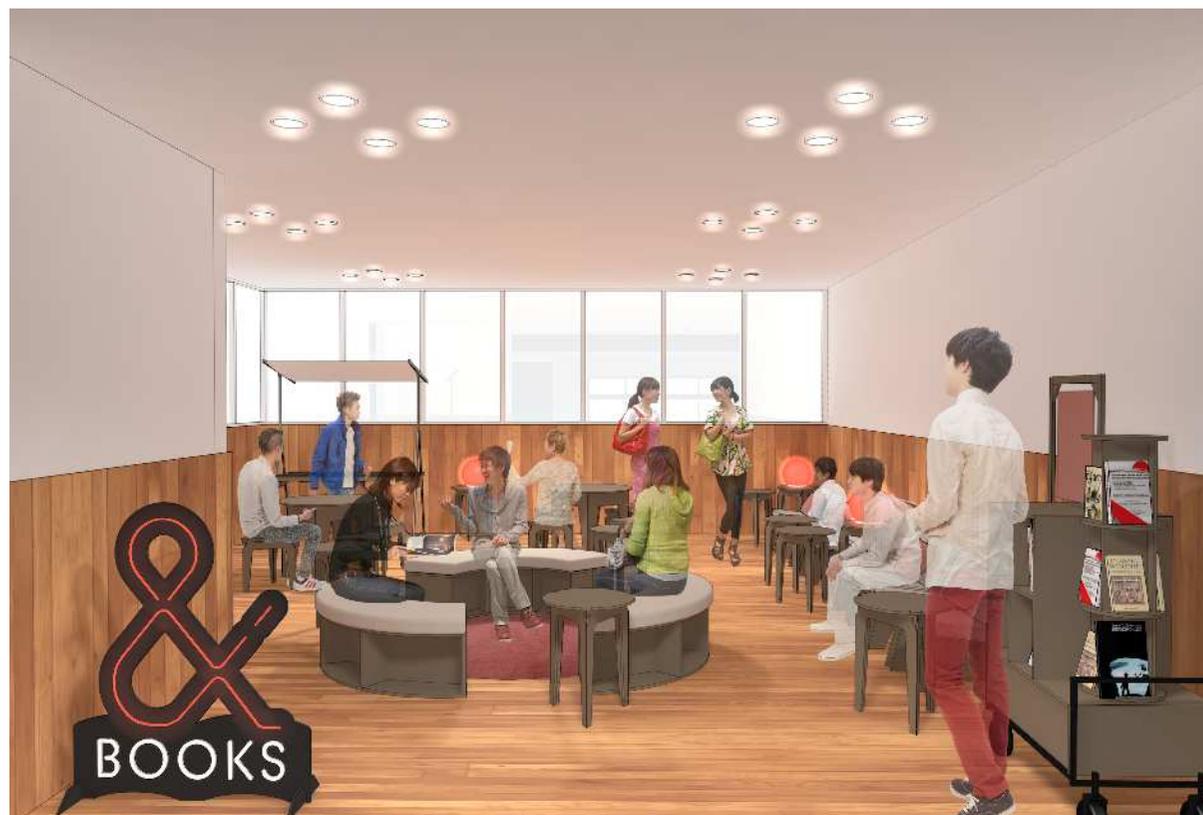
イメージ by photoAC

テーマ **MEET&BOOKS 本と出会う、多世代と交流する**

実施期間 **1月17日（土）～2月20日（金）**

POP-UP LIBRARY

- ✓ **新たな出会いを象徴する円形のベンチエリアを中央に配置し、壁際にはゆっくりと座れるソファエリアを配置。**
- ✓ **アクセントカラーに赤を用いてアクティブな雰囲気を演出。**



関連イベント① 1月17日（土）13:00～17:00

（予定）

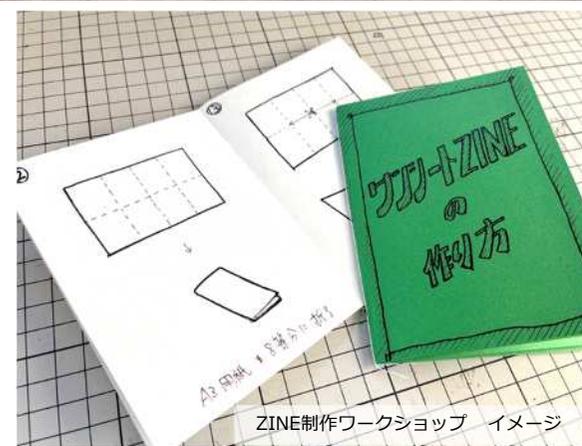
ZINE制作ワークショップ

右京中央図書館があるサンサ右京4Fのラウンジとテラスに1日限定のPOP-UP空間が出現。

ここでは、自分の好きなこと・興味があることを自由に表現するZINEを制作するワークショップを開催。

自作のZINEを参加者同士で交換したり、POP-UP LIBRARY実施期間中に誰でも閲覧ができるようにすることで新たな出会いや交流を促します。

POP-UP LIBRARY実施期間中は、参加者が作成したZINEを図書館内でお楽しみいただけます。



ZINE（ジン）とは？

自分の思いや表現を自由にまとめた個人制作の小冊子のことです。日記、詩、写真、イラストなど、テーマも形式も自由なので、誰でも気軽に作ることができるのが魅力です。

関連イベント② 日程調整中

図書館カフェの開設

「気ままおやじ会右京」の協力により、右京中央図書館内にハンドドリップのカフェを開設。

図書館内で本を片手に本格コーヒーを楽しんでもらう社会実験。
利用者や司書の声を検証し、今後の図書館の在り方に活かします。



関連イベント③

コミュニケーションライブラリーの実施

駅の伝言掲示板のように、図書館内にホワイトボードを設置。

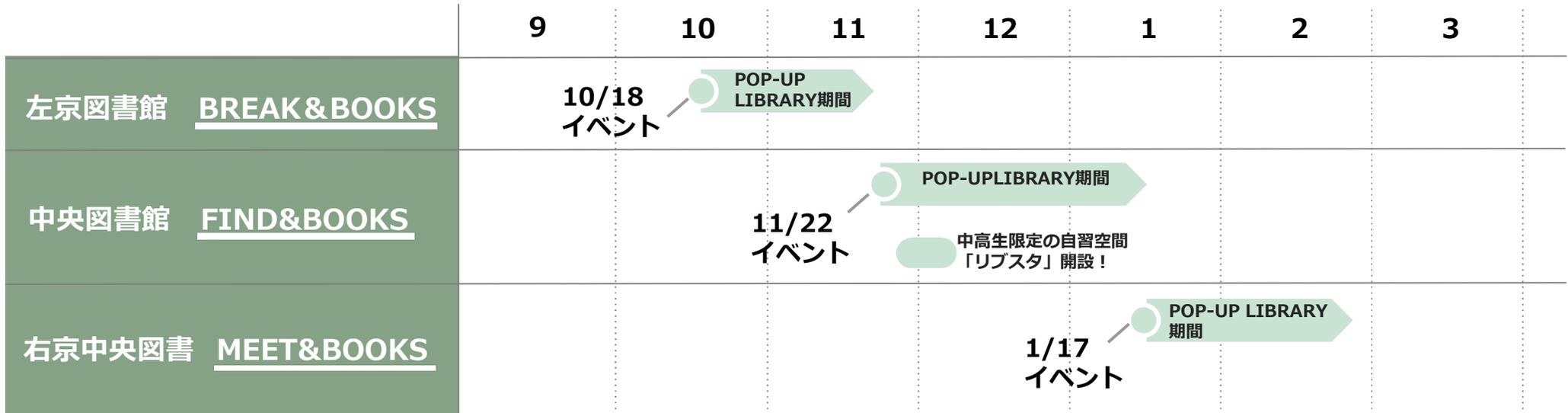
オススメ本を紹介したり、近況を書き込んでみたり、他人のなやみごとに答えてみたり。使い方は利用者の自由！

S F C未来構想キャンプから生まれた高校生のアイデア活用し、図書館内を気軽なコミュニケーション空間と見立て、人と人がつながる地域HUBとしての空間を創出。（詳細は調整中）



スケジュール

- ・左京図書館 : 10月18日 (土) ~ 11月21日 (金) **BREAK&BOOKS** コーヒーと本を楽しむひととき
- ・中央図書館 : 11月22日 (土) ~ 1月16日 (金) **FIND&BOOKS** 本とくつろぐ・新たな発見につながる
- ・右京中央図書館 : 1月17日 (土) ~ 2月20日 (金) **MEET&BOOKS** 本と出会う・多世代と交流する



効果検証～報告について

- イベント開催時にアンケート調査を行い、利用者のニーズを把握。
- また、利用者だけでなく、図書館司書・現場職員にもアンケート調査を実施し、**空間創出や各種イベントにおける効果、課題の検証及び新しい図書館像を探っていきます。**



参考イメージ：唐津市の業務でのアンケート調査の様子
 出展：公共R不動産

チラシや特設WEBサイトおよびInstagram等様々な媒体でリアルタイムに情報を発信していきます。

マスメディアへの リレーション	本市の各種広報媒体で の広報	SNSの運用	Open Aによる広報
<ul style="list-style-type: none"> ・ 報道発表 ・ プレスリリース 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 館内掲示物 ・ 市内公共施設でのチラシ配布 ・ 学校等教育機関への広報 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Instagramの運用 ・ イベントを通じた広報 + 認知拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Open Aのホームページでの発信 ・ 特設サイトを通じた発信

特設サイト&ロゴマーク

特設WEBサイトのURL
<https://andbookskyoto.studio.site>



特設サイト
二次元コード

チラシ・Instagramなどの広報物などで活用するロゴマーク。座って本を読んでいる人にみえるようなデザイン。

SNS (Instagram) を通じた情報発信



公式Instagram
二次元コード

- POP-UP LIBRARY専用アカウント (@kyotoandbooks) を立ち上げます。
- メインターゲットとなる現役世代、中高生、大学生向けに、関連するイベントも含めて、情報を発信し、コメント欄から利用者の声をフィードバックしていきます。

9/10から
運用開始!

< kyotoandbooks ...



POP-UP LIBRARY KYOTO &BOOKS
0 投稿 0 フォロワー 0 フォロー中

京都市内の図書館で開催されるイベントです📖いつもとは違う特別な空間での滞在が楽しめるPOP-UP LIBRARYや、「OOと本」をテーマにしたイベントで、新しい図書館の楽しみ方を提案します... 続きを読む

フォロー



ご清聴ありがとうございました。

本件に関する問い合わせ先：

京都市教育委員会 生涯学習部 施設運営担当

電話：075-801-8822